

生産方式革新実施計画の概要【株式会社 サンファームしらたか】

2026年
4月23日認定

活用するスマート農業技術

栽培管理システム

新たな生産の方式

データを産地内で共有し、次期栽培に活用

水稲において、栽培管理システムから得られたデータ（地力、生育状況など）を産地内の農業者と共有し、そのデータと比較しながら次年度の栽培管理を改善する。

<申請者>

株式会社 サンファームしらたか
(山形県西置賜郡白鷹町)

経営概況 (2026年4月時点)

経営規模：水稲68ha、露地野菜6.5ha、
啓翁桜13ha

従業員数：10名

<対象品目>

水稲

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



サンファームしらたかの皆様



栽培管理システム (KSAS)

～認定を受けて一言～

スマート農業技術を活用し安全・安心な食料を安定的に提供して行くことと、多くの先輩方から受け継いでいる農村環境を維持し、その環境の中で事業を行いながら、我々も次の世代、またその次の世代へと農村環境を継承して行く役割を担っていることを確認し合いながら役員社員一同精進してまいります。